



東北大会出場への意気込みを話す内山部長

煙山小学校（菅原文彦校長）の吹奏楽部は8月18日、高橋町長へ9月9日に仙台市で開催される全日本吹奏楽コンクール第60回東北大会出場の報告をしました。

同校吹奏楽部内山遥希部長（6年・11歳）は「昨年の銀賞を超えるよう頑張ります。観客を感動させる演奏なら他の学校に負けません」と東北大会への意気込みを語りました。高橋町長は「心を一つにして、実力を出し切り、頑張ってほしい」と激励の言葉を述べました。

同校の吹奏楽部は、この大会に2年連続3回目の出場となり、部員たちは基礎練習を大切に大会当日に臨みます。

観客を感動させる演奏で臨む 煙山小学校吹奏楽部東北大会出場

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課
(☎ 611-2724)



基礎練習に励む部員の皆さん



お気に入りの模様を写している中屋心咲さん



ピンライトの操作を体験する参加者

田園ホール（指定管理者 東北共立・寿広グループ）では8月5日、田園ホールの舞台裏をすみずみまで体験する「田園ホールバックステージツアー」を開催しました。

参加した20人は田園ホールの特徴や名前の由来などの説明を受け、ピンライトの操作を体験し、施設内見学をしていました。中屋心咲さん（矢巾東小2年）は「ピンライトを使って光を操る仕組みが分かってよかった。花の模様がきれいだった」とピンライトに興味を示していました。

普段、利用している施設の裏側を見ることができた参加者は、とても楽しいひと時をすごしました。

田園ホールの舞台裏を体験 田園ホールバックステージツアー



学んだ技術を地域に還元

いわて林業アカデミーの研修生 15 人は 7 月 14 日、草刈りや倒木処理をして水辺の里の遊歩道約 1.4^{km}を整備。講義で学んだ技術を地域に還元するとともに、自身のスキルアップのためにこの活動を行いました。



保育園児が防災センターを見学

北川保育園の園児 14 人は 7 月 21 日、岩手県立防災センターを見学。園児たちは煙による暗闇を体験したほか、2 人 1 組で放水の体験をしました。ホースを構える園児の姿は消防隊員のようなでした。



水泳記録会で練習の成果を発揮

小学校水泳記録会が 7 月 27 日、矢巾東小学校プールで開催され、町内 4 つの小学校から 5、6 年生の代表選手 176 人が出場。

学校の仲間の声援を受けながら、ゴールを目指して力強い泳ぎを見せていました。



参加した児童が南昌ケアセンターで利用者と触れ合う

矢巾町社会福祉協議会ボランティアセンターは、7 月 25 日に「矢巾町ジュニアボランティア探検隊」を実施し、町内の児童 9 人が参加しました。

参加した太田陽菜さん（矢巾東小 6 年）は「認知症や病気の人は助けてほしくても言いだせない。だから、積極的に自分から声をかけたい」と話していました。

全部で 4 回ある講座の 1 回目となったこの日、児童たちは、県立図書館センターや南昌ケアセンターを見学し、ユニバーサルデザインの大切さや認知症キッズサポーター講座を体験して思いやりの心について学んでいました。

町内児童にやさしさのたねを
ジュニアボランティア探検隊出発



百歳を迎えた記念に家族で写真を撮影

東徳田の齊藤マツノさんが 8 月 4 日に百歳を迎え、7 日に高橋町長がケアセンター・南昌に伺い、祝い状と花束を手渡しました。

齊藤さんは矢巾町太田の出身で、子 6 人、孫 12 人、ひ孫 25 人に恵まれ、料理が得意でよくお弁当を作っていました。

齊藤さんは「みんなと遊ぶことが楽しい。お祝いしてもらってうれしい」と話しました。高橋町長は「たくさんの家族に囲まれて百歳を迎えたことは、素晴らしい」と百歳をお祝いました。

町内で百歳以上の町民は、齊藤さんを含め 9 人になりました。

たくさん家族に囲まれて
齊藤マツノさんが百歳に